sinto

New Harmony ≫ New Solutions™

www.sinto.co.jp

CSR報告書 2013

絆

トップメッセージ

企業が存続し成長するためには、利益の追求のみではなくＣＳＲ（企業の社会的責任）の推進が必要であると考えております。新東工業グループではCSRを経営の根幹と捉え、新東工業の経営理念が意図する「モノづくりの心を大切にし、社会に貢献したい」という思いのもと、世界に通用する技術を追求し事業活動を展開してまいりました。

グローバルに事業展開を進めている中で、社会からの確実な信頼を得るために、公正で透明性の高い経営を実現する体制を強化するとともに、起こりうるリスクに対し常に備えることで、リスクを未然に防止したり、被害が最小限にとどまるよう取り組んでおります。加えて、社員一人ひとりも高い倫理観を持ち自らを律することで、より企業の信頼性を高めることができると考えております。これらを実現するために社内の環境を整えながら、世界中のステークホルダーの皆さまとの絆を深めるために、各国・地域の文化や慣習を尊重し、友好的な関係を築く活動を行っております。

2012年度よりスタートした中期経営計画「GCS5 Let's Go Team Sinto」においてもCSRへの取り組みを重要視しており、コンプライアンスとリスクマネジメントの強化や安全、環境についての取り組みを進めてまいりましたが、今年度はこれらをさらにレベルアップできるようグループ一丸となって着実に歩を進めてまいります。

これからも新東工業グループにしかできない事業活動を通じて、世界のお客さまにご満足を提供できるよう真摯に努めてまいります。そして、社会の持続的な発展に貢献いたします。

私たちの活動姿勢・方針にご理解いただくとともに、変わらぬご支援を賜りますようお願い申しあげます。

取締役社長
永井　淳

新東工業グループの
CSRの考え方

新東工業グループはCSRを、経営理念「Heart」の思いのもと、「企業の成長を通じ、社会の持続的な発展への貢献」と捉え、社会との絆を深めるための活動であると考えています。ステークホルダーの皆さまから信頼され、そして、さらに期待していただけるよう、全ての事業活動を通して、長期ビジョンである「世界のお客さまと感動の共創」の実現を目指し、企業としての社会的責任をこれからも果たしていきます。

2012年度重点取り組み 大規模自然災害への備え

新東工業グループでは、発生した際のリスクが大きいと予想される大規模自然災害への対策を最優先に実施しています。2012年度は特に、発生の懸念が高まっている南海トラフ巨大地震に備え、自然災害対応マニュアルの充実や事業継続計画の策定、家庭向け防災冊子の発行など企業として社員やその家族、お客さまをはじめとした関係する方々に安心いただけるよう取り組んでいます。

常に備える

起こりうるリスクに対し被害が最小限にとどまるよう、日頃からさまざまな準備を行っています。

当社では東日本大震災での教訓をもとに、帰宅困難者が発生した場合に備え、インフラ復旧までの飲料水や食料、毛布など防災備品を各事業所・営業所・国内グループ会社で備えています。また、若手社員が中心となる「新東自衛消防隊」を当社8事業所に拡大しました。この消防隊は災害発生時に初期消火や応急救護、避難誘導などの役割を担います。

さらに、地震発生時に一人ひとりが適切に対応できるよう、当社全拠点と国内グループ会社で定期的に防災訓練を実施しています。日頃から防災への意識を高めるよう取り組んでいます。

豊川製作所での防災備品

「新東自衛消防隊」

防災訓練

迅速な初動対応に向けて

地震発生時に自分がいる場所や時間ごとに取るべき行動を明記した「自然災害対応マニュアル」を、東日本大震災での経験を反映した内容とするために改訂しました。そして、これまで当社の8事業所3支店ではそれぞれの所在地に合わせたマニュアルを作成しておりましたが、新たに19営業所と国内グループ会社21社32拠点にまで拡充しました。地震発生時には「自然災害対応マニュアル」に従い、全社災害対策本部を立ち上げ、各事業所と連携を図る仕組みを構築しました。

また、社員とその家族の安全を守るために、家庭用の地震発生時の教訓をまとめた防災冊子「あなたとご家族を守るために」を当社と国内グループ会社の全社員に配布しました。

全社災害対策本部

防災冊子
「あなたとご家族を守るために」

事業継続計画（Business Continuity Plan）

現在、当社の重要事業である投射材事業を中心として、事業継続計画（BCP）を計画しています。また、お客さまへの消耗品や部品の供給責任を果たすため、その備蓄の計画も実施しています。

● 消耗品・部品の備蓄拠点（流通在庫含む）

コーポレート・ガバナンス

**公正で透明性の高い経営を実現するために、
コーポレート・ガバナンスを重要な課題であると認識し、
体制の強化を図っています。**

コーポレート・ガバナンス

公正で透明性の高い経営を実現するために、コーポレート・ガバナンスを重要な課題であると認識し、体制の強化を図っています。当社は、監査役会設置会社であり、法令、財務・会計、コンプライアンスに関する豊富な知識と経験を有する、独立役員である2名の社外監査役を含む、4名の監査役が就任しています。

監査役会は、取締役の職務執行に関して適法性ならびに妥当性の観点から監査を行うにあたり、取締役会をはじめとする主要会議への出席、代表取締役との定期的な意見交換など、監査が実効的に行われることを確保するための体制を整備しています。

また、社外の有識者で構成する経営諮問委員会を設置して、経営課題について助言を受けることにより、経営方針決定の透明性・客観性・公平性を高めるとともに、取締役、執行役員および社員の職務執行の適法性および妥当性を確保するため、執行状況のチェックも定期的に行っています。

一方、業務執行においては、執行役員制を導入することで、経営と執行の分離を推進し、業務執行の迅速性と効率性を高めています。

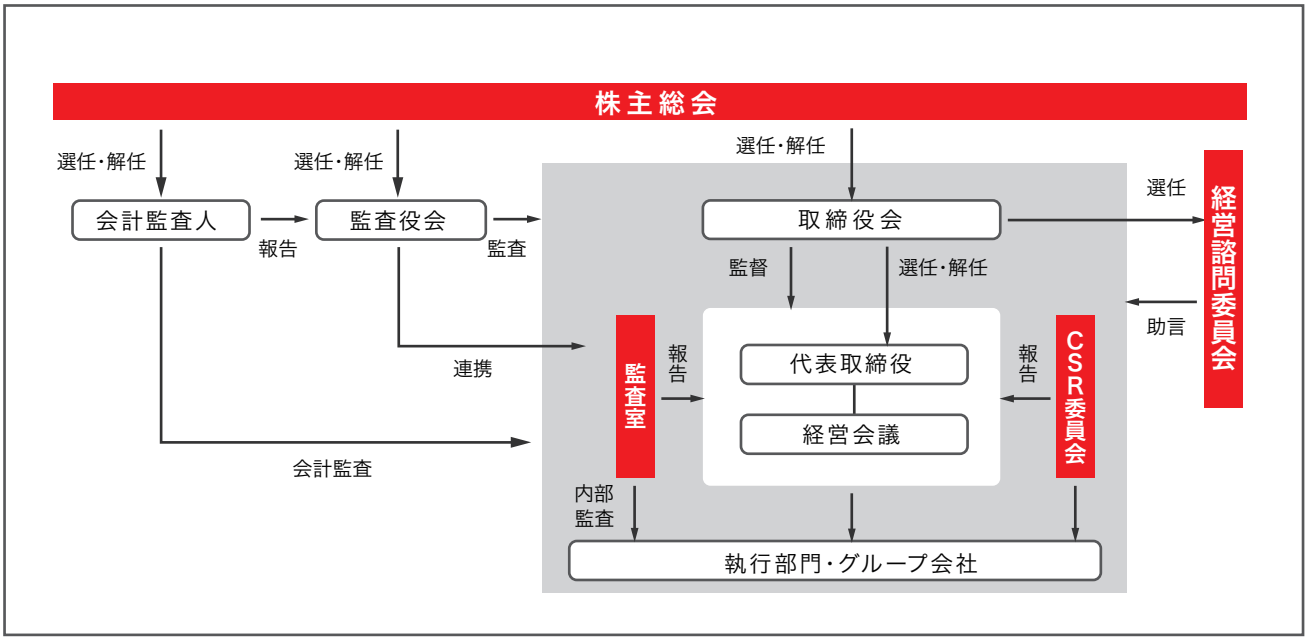
内部統制

内部監査などを担当する部門として監査室を設置しています。企業の組織体内部の業務の執行や会計・経営などについて独立した立場から規範、規程、ルールなどに照らして適切かつ持続的に行われるように仕組みが整備され、運用されているかどうかについて監査・評価し、必要に応じて適切に改善提言を行っています。

内部統制報告制度については、財務報告に係る内部統制の監査を当社や国内外のグループ会社に実施することで、企業の目的である経営者が適切な財務報告を行えるよう、その目的の達成を評価し内部統制報告書を作成しています。

一方、国内と海外のそれぞれのグループ会社トップによる社長会を開催して内部統制の充実を図っています。財務報告に係る内部統制監査に加えてポイントを絞った個別テーマによる内部監査もきめ細かく実施しています。

コーポレート・ガバナンス体制



コンプライアンスとリスクマネジメントの強化

**社員一人ひとりの企業倫理の意識を高めるとともに、
起こりうるリスクに対し備えることで、
企業としての信頼を高めています。**

新東企業倫理行動指針

社員一人ひとりが高い倫理観に根ざした判断や行動を実践していく企業風土を確立することを目指し、社員の判断・行動の指針を「新東企業倫理行動指針」として示しています。

また、行動指針を具体化した「新東企業倫理行動指針ガイドブック」と、行動指針の実行の手引きとして「ポケット版」を新東工業グループの全社員に配布しています。2013年度より各事業所・国内グループ会社の法令順守状況を確認し、改善する仕組みを取り入れます。

「新東企業倫理行動指針ガイドブック」

「お取引先様CSRガイドライン」の展開

当社はお取引先へ「新東グリーン調達ガイドライン」(2008年発行)により、環境負荷の低減とそれにもとづく製品とサービスのご提供およびご協力をお願いしてきました。

CSR調達を実現するためにはお取引先にもCSRへの取り組みをご理解いただき、連携し活動を推進することが重要となります。当社の企業理念、企業倫理行動指針、調達基本方針を明確にし、具体的な取り組みのお願いを示した「お取引先様CSRガイドライン」(2011年発行)を通じ、CSRに対する活動の取り組みをお願いしています。

具体的な活動として品質の向上を目指した勉強会や、自然災害対応への取り組みを実施しており、とくに安全への取り組みを強化しています。年2回の安全セミナーを開催し安全への意識向上を図るとともに、当社の安全教育カリキュラムを受講いただくなど、お取引先を含めた安全の実現に取り組んでいます。

これらの活動の推進についてお互いが確認、達成状況を把握しながら、お取引先との相互信頼をベースに長期安定的な成長と共存共栄ができる関係をさらに強固なものとしています。

「お取引先様CSRガイドライン」

新東スピークアップ制度

2002年に「新東スピークアップ制度」を設置し、コンプライアンスの違反やその恐れがあり、または上司に相談することが困難な場合などに、相談できる窓口を設けています。この制度により違法・不正行為を抑制するとともに、社員が安心して働ける職場環境づくりを推進しています。

リスクマップ

当社において発生の可能性があるリスクを可視化して、適切なリスク対策を実施するため、「事業活動への影響度」と「発生頻度」を示したリスクマップを作成しています。毎年、個々のリスクを再評価しリスクマップを更新しています。

機密情報管理体制の構築

お客さまとのお取引の中で発生する機密情報を漏洩させないことは、信頼関係を築く上で極めて重要なことであります。お取引先および当社の機密情報の管理においては、人的・組織的な管理を徹底し、機密情報の流出を起こさない体制づくりに取り組み、継続的に見直して周知、実行しています。

株主・投資家の皆さまへ積極的に情報を開示

株主・投資家の皆さまへ会社の最新情報を正確かつ、迅速に提供することを目的に、金融商品取引法などの関係法令および上場証券取引所規則に則した、適時・適正な情報開示を行っています。また、透明性確保の一環として、開示情報にアクセスしやすい環境整備に努めています。

株主への情報提供

直接、株主・投資家の皆さまに事業状況を説明する機会として、決算発表時のアナリスト・投資家・メディア向け説明会を実施しています。また、株主・投資家の皆さまに対する迅速な情報開示手段としてウェブサイトを活用し、ニュースリリースや決算資料、アニュアルレポートなどによる情報提供を行っています。

高品質で安全に配慮した製品の提供を目指して

**当社は「信頼される技術で 信頼される製品を
お客さまに提供しつづける 信頼される企業でありたい」という
品質方針のもと、製品安全の実現を推進しています。**

設計段階からリスクアセスメントを実施

当社は、お客さまに装置を安全にご使用いただくために、設計段階でのリスクアセスメントを実施するだけでなく、出荷時にも実際の装置でリスクアセスメントを再度実施し、設計段階での安全対策が反映されていることを確認した上で提供できるよう努めています。

また、より多くの設計者が厚生労働省の機械包括安全指針に沿ってリスクアセスメントに対応できるように、2011年度より社内の資格取得者が講師となって、セーフティアセッサ資格取得に向けての４日間の研修を行っています。2012年度もセーフティアセッサの資格を新たに16名が取得し、合計85名となりました。

取扱説明書には、装置の保護方策が必要である箇所を示す残留リスクマップなどを掲載し、お客さまご自身がより安全な装置をご使用していただくための情報提供も行っていきます。

製品安全教育

当社は設計段階でのリスクアセスメントを実施し５年が経過し、各設計者にも装置に対するリスク管理が定着してきました。さらに装置への理解を深めるために、設計者を対象に製品安全教育を実施しています。当社「商品体感センター」に設置してある実機を使い、危険源の抽出とその保護方策を順序立てて論理的に考える手法を修得し、残留リスクの低減に向けた研修を行っています。「商品体感センター」には鋳造設備をはじめ当社商品が約50点設置してあります。

今後のグローバル展開における製品安全設計を進めるためにも、これからさらに設計者の意識の向上を図っていきます。

社内研修風景

商品体感センターでの実習風景

品質推進会の開催

各事業所に品質担当者を決め、毎月、品質推進会を開催しています。品質推進会とは、お客さまにより満足いただくことを目的に、営業・技術・生産・据付の各工程での品質向上の取り組み内容の報告や意見交換を行い、品質向上に結びついた活動事例を横断的に展開しています。組織の枠を超え、情報を共有することにより互いに各業務がレベルアップすることで、会社全体の品質レベル向上を目指しています。

品質推進会

グループ全社員で取り組む改善活動

新東工業グループでは、トップから社員までが一体となって、小集団で自主的に行う改善活動「ＳＳ（新東小集団）活動」を行っています。この活動は国内外のグループ会社も一緒になり展開しています。

今年度の活動には延べ423チームが参加し、各部門の中から優れた改善活動を紹介することを目的とした全社大会を2013年1月に開催しました。

海外グループ会社からも2チームが参加し、計18チームが出場しました。生産現場での品質向上の事例として、工作図の活用による不良ゼロの達成などが発表されました。

この大会を通じ、全社で改善事例を横断的に展開し、レベルアップに取り組んでいます。

ＳＳ全社大会発表風景

海外グループ会社からの出場チーム
（タイ新東工業株式会社）

いきいきと働ける職場環境づくりと、人間性の尊重

**活人主義(技能＝経験＝長期雇用)の考えのもと、
社員の技能・知識・実践力を高める取り組みを行っています。
さらに安全で快適な、いきいきと働ける職場環境づくりを推進しています。**

労働安全への取り組み

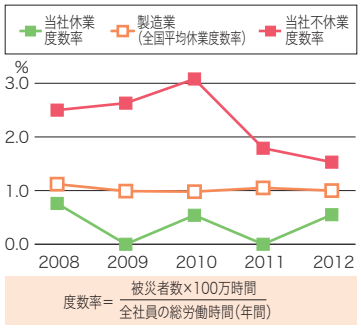
当社は全事業所にてOSHMS(労働安全衛生マネジメントシステム)の認証取得を得ており、安全文化を醸成できる環境が定着してきています。

2012年度は全事業所間で相互内部監査を行いました。他の事業所を監査することにより、互いに刺激しあい、優れた点を横断的に展開する相互研鑽のよい場となりました。

今後はこの「仕組み」をベースに、安全衛生管理に関わる「人づくり」に軸足を移して次代を担う人材育成を展開していきます。

今年度は、さらなるスパイラルアップを目指し、休業度数率ゼロはもとより、不休業災害も含めて災害そのものをゼロにすることを目指し、引き続き安全な職場環境づくりに取り組んでいきます。

休業・不休業度数率の推移



度数率＝ 被災者数×100万時間 / 全社員の総労働時間(年間)

技能安全研修センター

当社はモノづくりへの安全意識向上と技能伝承を目的とした「技能安全研修センター」を活用し、安全に対して高い意識を持った人づくりに取り組んでいます。

当センターでは工場に潜んでいる危険を自ら体感する安全体感教育と、当社独自の固有技能の伝承や技術力の向上を目的とした研修を行っています。研修の講師は、経験と実績に富んだ社内技能資格者制度の最高位である「工師」が務めています。安全に関する研修は、当社社員のみならず、国内外グループ会社や、代理店、現地工事の協力会社などからも受講してもらい、当社の「安全の追求」という強い思いを広く展開し実行しています。

技能安全研修センター

ワークライフバランスの実現

ワークライフバランスの実現のためには、労働時間短縮が大きな課題の一つであり、当社でも積極的に取り組んでいます。定期的に「ノー残業デー」を設定し、定時退社の習慣化など、時間に対する意識を高め、計画的かつ効率的な業務遂行の推進を全社員で取り組み、時間外労働の削減を目指しています。

また、有給休暇の取得促進のため、取得計画の作成など、休暇を取得しやすい職場づくり、雰囲気づくりに取り組んでいます。

今後も社員一人ひとりが、家庭と仕事の調和を実現できるよう、推進していきます。

こころの健康管理

企業におけるメンタルヘルス対策は、社員一人ひとりがいきいきと働くため、そして職場の活性化を図るために、非常に重要な課題の一つになっています。

当社でもこころの健康維持・増進活動を積極的に展開するため、社内の委員会を通して職場と一体となった活動を展開しています。

また、セルフケアに関する冊子を配布し、社員一人ひとりの意識を高めるための予防活動にも取り組んでいます。

メンタルヘルス冊子

独身寮や食堂が新たに完成

社員の福利厚生施設を充実させるため、独身寮を建替え、一宮事業所の食堂を新設しました。独身寮の建替えにあたっては社員の希望を多く取り入れ、安らぎとコミュニケーションが図りやすい施設としています。屋外にはウッドデッキやミニグランドも併設し、社員のリフレッシュの場ともなっています。

また、一宮事業所の食堂も、一緒に働く仲間とのコミュニケーションの場としての活用をコンセプトとして、明るく楽しめる食堂としました。明るい雰囲気の中で美味しい食事とコミュニケーションの場として大変有意義に活用されています。

独身寮

一宮事業所 食堂

社会・地域とのかかわり

**新東工業グループは、「良き企業市民」として社会・地域とのつながりを大切にしています。
事業所、グループ会社があるそれぞれの国や地域に根ざした貢献活動を
積極的に行っています。**

「李叔同記念館」に資料寄贈

浙江新東鋼丸有限公司(以下、浙江新東)がある平湖市は、文化人・教育者・高僧として多大な功績を残された李叔同氏の出身地であり、市には「李叔同記念館」があります。

その地に新拠点として浙江新東を設立するにあたり、地域の文化と相互交流を深めることを目的に、李先生の偉業を称え、明治時代に東京美術学校(現・東京藝術大学)に留学されていた際の足跡となる資料を、日本語音声ガイドとともに記念館へ寄贈しました。寄贈に関しては、北九州市立大学の教授 板谷俊生様にご尽力いただいています。

贈呈式

台湾の財団法人「永井・顔文教基金会」

「永井・顔文教基金会」は、台湾の鋳造業界にとって将来有望な人材を育てることを目的に、台湾のパートナー会社の創業家とともに、1985年に設立した基金です。

毎年、多くの学生を支援しており、2012年度の奨学金授与式が、台湾鋳造学会が開催する第34回第1次会員大会の中で開催され、学生へ授与しました。

ニジェール共和国へ洪水義援金を寄付

2013年2月、ロバーツ・シントー社(アメリカ合衆国)と共同でアフリカのニジェール共和国にある「サヘル・アカデミー」へ洪水義援金を寄付しました。

同校は、西アフリカにおいて国際企業で働く方々の子弟に、英語教育を行う数少ないクリスチャン系インターナショナルスクールです。

2012年7月から続いた豪雨により、ニジェール川にて発生した洪水の被害を、同校も受けたことをロバーツ・シントー社の社長のご息女が知り、再建に尽力されていることが縁となり、寄付しました。

サヘル・アカデミー外観

復旧活動

海外からの留学生受け入れ

当社では、海外との文化交流を目的に、毎年多くの海外留学生を受け入れています。

2012年度も米国・インディアナ州にあるノートルダム大学経営大学院より経営学修士(MBA)課程の学生2名を2012年5月より約2ヶ月間受け入れました。この取り組みは今年で21回目となります。

今回は、日本のものづくり企業としての安全や品質へのこだわり、製造工程でのムダ排除を目的とした改善活動という日本的ものづくりの思想についてのカリキュラムを受けてもらいました。

現場実習

生産方式についての座学

地元まちおこしに協賛

2013年11月に当社・豊川製作所、一宮事業所、大崎事業所がある豊川市にて、ご当地グルメによるまちおこしの祭典「B-1グランプリ」の全国大会が開催されます。

この大会に地元企業として協賛し、マスコットキャラクター「いなりん」を鋳物でつくる体験コーナーをさまざまなイベントで開催し、豊川市のPRを行っています。

鋳物づくり体験

環境マネジメント

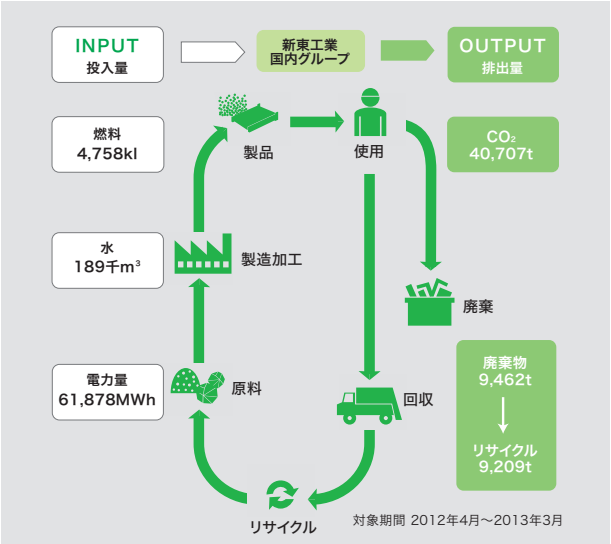
**新東工業グループ環境方針にもとづき、社会の一員として自主的かつ積極的に
環境保全活動に取り組む責務があることを自覚し、
企業活動のすべての領域で環境負荷の低減に努めています。**

環境パフォーマンス

国内全事業所で、事業活動に用いるエネルギーや資源のインプット（投入量）とアウトプット（排出量）を把握し、削減に努めています。

製品の歩留まり向上や加工方法の改善など生産活動の改善や、所内のライトダウン活動など地道な活動により、2011年度に比べ2012年度のCO_2排出量を2,336t（約5%）削減することができました。

また、お客さまにて使用済みとなった投射材や耐摩耗部品の回収や再利用などゼロエミッション活動にも取り組んでいます。



環境保全コスト

環境経営の推進にあたり環境保全に関する投資額や費用額を正確に把握して分析を行い、投資効果や費用対効果を経営の意思決定に反映させる取り組みを今年度より、まず費用額の算定から開始します。算出は「環境会計ガイドライン」に準拠します。

集計範囲：新東工業株式会社　対象期間：2012年4月1日～2013年3月31日　（単位：百万円）

分類	内容		費用額
(1)事業エリア内コスト	公害防止	大気、水質、騒音などの公害防止コスト	2.14
	地球環境保全	温暖化防止(エコラリー活動費)	3.50
	資源循環	廃棄物処理	92.10
(2)管理活動コスト	環境教育・EMS維持など		2.99
合計			100.73

CO_2排出量削減に向けて

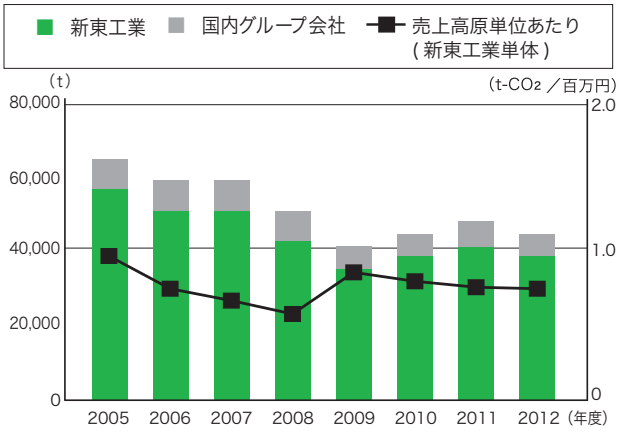
外部機関を活用し社内のエネルギー利用方法を診断し、エネルギーの効果的な削減対策に取り組んでいます。

社内の電力量の把握できるエリアを細分化し、生産活動におけるエネルギー使用量の無駄を把握できる仕組みづくりを実施しています。

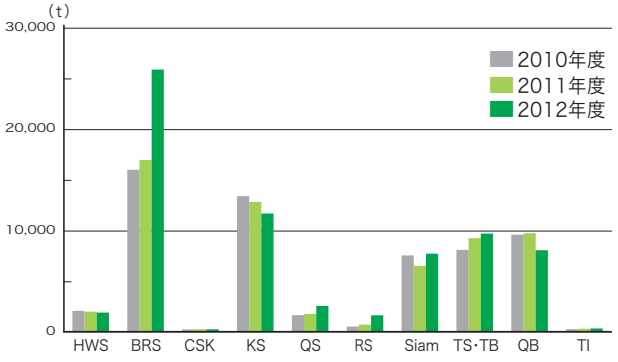
また、TV会議を活用することにより、社員の事業所間の移動を見直し、移動に伴い発生するCO_2削減に取り組んでいます。

新東工業・国内グループ会社のCO_2削減計画
CO_2排出量　前年比 1%削減

新東工業・国内グループ会社CO_2排出量の推移



海外グループ会社CO_2排出量の推移

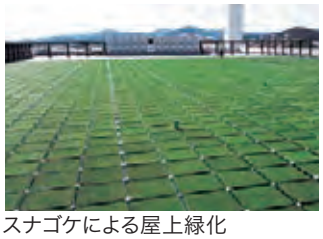


HWS	ハインリッヒ・ワグナー・シントー社
BRS	シントー・ブラジル・プロドゥトス社
CSK	新東工業商貿（昆山）有限公司
KS	韓国新東工業株式会社
QS	青島新東機械有限公司
RS	ロバーツ・シントー社
Siam	サイアムブレーター社
TS·TB	台湾新東機械股份有限公司・台湾百利達股份有限公司
QB	青島百利達鋼丸有限公司
TI	タイ新東工業株式会社

環境保全に向けた取り組み

社員一人ひとりが個人レベルで環境に配慮した活動を行うとともに、企業として取り組むべき対策を新東工業グループにて実施しています。

過大な電力を使用せずに暑熱対策が行える高圧ミストファンを豊川製作所・組立工場に導入し、気化熱により温度を下げる取り組みを行っています。また、スナゴケ屋上緑化によるCO_2削減の実証実験の場として、事務所棟の屋上1,000㎡を大学研究機関に提供し、空調効率などデータ収集へ協力を行いました。「豊川製作所の野鳥たち」と題した写真集を社員が自費出版するなど、緑豊かな自然環境の保護に今後も取り組んでいきます。


スナゴケによる屋上緑化

新東工業・大崎事業所での環境への配慮

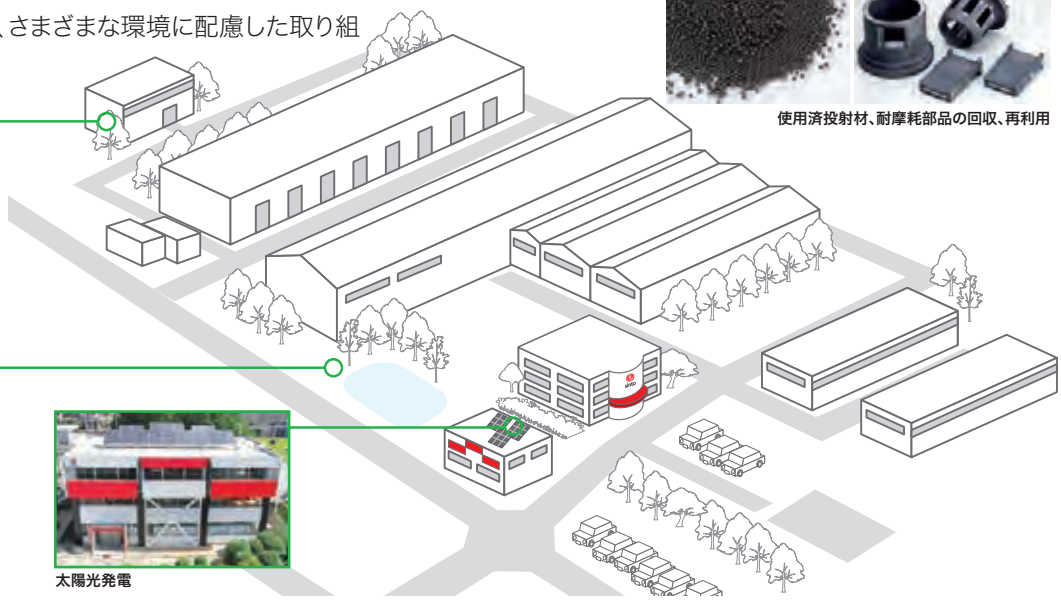
投射材、耐摩耗部品の製造によりエネルギー消費量が大きい大崎事業所では、さまざまな環境に配慮した取り組みを行っています。

使用済投射材、耐摩耗部品の回収、再利用

コージェネレーションシステム

緑化活動

太陽光発電



海外グループ会社での取り組み

全海外グループ会社では、各社ごとに自分たちでできる環境に配慮した取り組みを決め、活動を行っています。

会社名	2012年取り組み	2013年目標
ハインリッヒ・ワグナー・シントー社	1. 廃棄物18.77tを分別。 2. 営業車に環境対策車を導入することで、CO_2排出量6t削減。	1. 古紙のリサイクルによりCO_2排出量1.8t削減。 2. さらに環境対策車を4台導入し、4.8tCO_2を削減。
韓国新東工業株式会社	前年比25%廃棄物を削減。	溶解時に集塵機を通じて排出される微紛から鉄粉500t/年を選別してリサイクル。
新東工業商貿(昆山)有限公司	木材、金属、プラスチックの分別を行い、再資源化95%達成。	冷暖房の設定温度管理、昼休み時の消灯など日々の節電に取り組む。
台湾新東機械股份有限公司	CO_2排出量を3t削減。	工場内の照明を省エネルギー電球に取り替え、約5tCO_2排出量を削減する。

環境負荷の削減に貢献する商品

**当社は高品質、高精度なものづくりを支え、
産業界に貢献するとともに、CO_2削減、
省電力など、地球環境にやさしい商品開発にも取り組んでいます。**

環境に配慮した商品

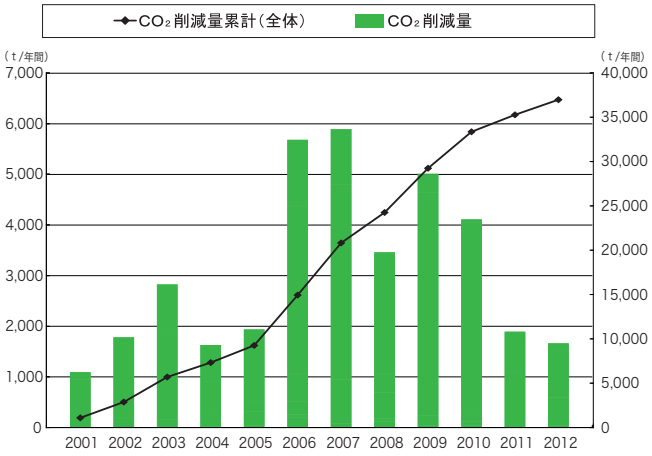
当社は安全で高品質かつ環境に配慮した商品をお客さまに提供するよう努めています。

エネルギー使用量の削減によるCO_2排出量の削減を目指し、既存商品のリニューアルや、新商品の開発に取り組んでいます。

その環境に配慮した商品の一つが「D-FLOW®」です。「D-FLOW®」とは、金型の表面に特殊な表面加工を行うことにより、ダイカスト鋳造の不良を削減するとともに、金型の寿命を向上させ、エネルギー使用量の削減に貢献する技術です。2013年2月に「2013愛知環境賞」の優秀賞を受賞いたしました。

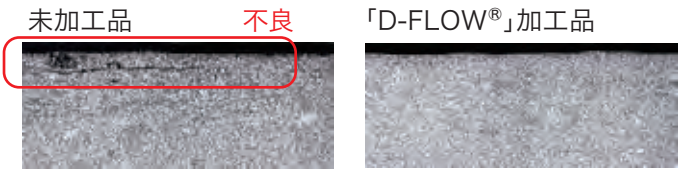
これからも引き続き、環境にやさしい商品の開発・提供に取り組んでいきます。

商品を通じたCO_2削減への貢献



「D-FLOW®」によるダイカスト品の不良改善事例

表層の断面写真



鋳造関連商品

商品名
抜枠造型機（FDNX）

年間CO_2換算 **17t/年 削減**
（当社従来機比、稼働時間4,000h/年で算定）

エアレーション砂充填技術の搭載により、エアー消費量を削減。

環境関連商品

商品名
小型集塵機（KXN）

年間CO_2換算 **1.1t/年 削減**
（従来のダンパ制御と比較、稼働時間1,600h/年で算定）

インバータ制御により消費電力を削減。

表面処理関連商品

商品名
テーブル式ショットブラスト（SNTX）

年間CO_2換算 **1.7t/年 削減**
（当社従来機比、稼働時間1,920h/年で算定）

電力消費量30%削減により
省エネルギーを実現。

特機関連商品

商品名
サーボシリンダ（CYAP-S）

年間CO_2換算 **3.2t/年 削減**
（油圧シリンダと比較、稼働時間1,920h/年で算定）

油圧シリンダに比べ、
電気使用量が3分の1。

CSR活動における2012年度実績と2013年度目標

当社は、年度ごとに活動計画を策定し、各活動を実施しています。
活動の進捗状況は、社内横断組織で構成されたCSR委員会で定期的にフォローし、
グループ全体での総合的なCSR活動を推進しています。

	2012年度の主な取り組み		2013年度の目標
コンプライアンス	○ISO26000規格への対応（抽出した31項目に関して、担当部門にて評価、とりまとめ）	★★	○下請法遵守マニュアルの充実と関係者への説明会実施100%
リスクマネジメント	○BCP（事業継続計画）の周知・徹底 ○「自然災害対応マニュアル（改訂4版）」の事業所定着	★★★	○新東工業グループ統一の損害保険付保基準の制定と関係者への説明会実施100%
情報開示	○インサイダー取引規則の見直しと周知徹底活動	★	○インサイダー取引規則の改定と関係者への説明会実施100%
安全・品質	○労働安全衛生マネジメントシステムの2事業所更新審査（幸田事業所・一宮事業所）	★★★	○社有車事故を昨年度比20%削減
	○製品安全設計リスクアセスメントの改善（残留リスクの情報開示）	★	○戦略商品の製品危険情報提供の進捗確認100%
人権・労働	○総労働時間管理の徹底 勤務管理システムの活用、休暇取得促進 ○メンタルヘルスのマニュアル化と定着	★	○障害者雇用への取り組み 職場への理解活動の継続実施、雇用機会の創出などを通じて法定雇用率2%達成 ○心身の健康維持・増進
社会貢献	○地震で被災した特定の市町村への義援	★★	○鋳物づくり教室の開催、海外留学生・インターンシップの受け入れ
環境	○環境異常の状況把握と再発防止の仕組みづくり ○事業所別・工場別の電力負荷管理による環境負荷の低減	★★	○電力使用量削減計画の策定と実行 （CO_2排出量 前年比1%削減） ○環境コストの把握と管理 （使用済み投射材・消耗材の回収目標100%達成）
国内グループへの展開	○自然災害対応マニュアルなど、重点分野についての定着確認と指導	★★	○人権・労働関連法規の遵守100%
海外グループへの展開	○ISO14001の認証取得 ○廃棄物の削減 ○CO_2排出量の削減	★	○「新東企業倫理行動指針」の展開
仕入先への展開	○「お取引先様CSRガイドライン」の展開（反社会的勢力の排除、グリーン調達遵守を基本契約にて締結）	★★	○主要取引先の「お取引先様CSRガイドライン」遵守確認100%

※ 年度目標の達成度の評価基準：★★★目標達成、★★目標の80%以上、★目標の80%未満

市場のグローバル化への対応

グローバル体制を強化し、お客さまへ「安心のサポート」をお届けしていきます。

これから成長が見込まれる国々で、当社はアジアを中心にアフターサービスの強化と、投射材の供給能力の増強を行いました。これからも、世界中のお客さまの安定操業を支えるために、グローバル体制の強化に取り組んでいきます。

2012年度に強化した拠点

浙江新東鋼丸有限公司

所 在 地：中華人民共和国浙江省
従業員数：52名
事業内容：投射材の製造・販売

浙江新東鋼丸有限公司は、日本を含むアジアでの投射材製造拠点として6拠点目となります。表面処理事業の伸びが予想される中国市場において、さらなる安定供給に貢献します。

シント一・インドネシア社

所 在 地：インドネシア共和国
従業員数：6名
事業内容：装置・関連部品の販売、
アフターサービス

今後さらなる成長が見込まれるインドネシアにおいて、お客さまの安定操業を支え、現地でのニーズに素早く対応するため、アフターサービスをメインにシント一・インドネシア社を2012年9月に設立しました。

タイ新東工業株式会社

所 在 地：タイ王国
従業員数：59名
事業内容：装置・関連部品の製造販売、
アフターサービス

タイ新東工業株式会社は創立16年目を向かえ、2012年12月に新工場を完成させました。生産能力を強化し、より安定したきめ細かな対応でお客さまへ安心のサポートをお届けします。

サポートセンターをリニューアル

当社は、お客さまの設備を安定して稼働いただけるように、部品・消耗品の供給、設備診断、設備のアップグレード提案など、お客さま設備の安全・安定稼動の実現をお届けするサポートセンターを設置しています。

2012年10月にこのサポートセンターをリニューアルし、新東工業が提供する「安心のサポート」を体感いただける場へと生まれ変わりました。センター内では、遠隔支援サポートシステム「iAssist」を体験いただいたり、お客さまの既存設備をアップグレードできるユニットを展示しており、これを手にとってご覧いただくことができます。

国内のお客さまのみならず、海外からもたくさんのお客さまに見学いただいています。

シントー・バラット・マニファクチャリング社

所 在 地：インド共和国
従業員数：18名
事業内容：装置・関連部品の製造販売
アフターサービス

インドでのものづくりを目指し、シントー・バラット・マニファクチャリング社を設立しました。日本レベルの品質で、現地で受け入れられる価格の装置の製造を目指し、信頼のサポートとともにお客さまに提供します。

会社概要

商　号	新東工業株式会社
本　社	名古屋市中区錦一丁目11番11号
設　立	1934年（昭和9年）10月2日
代表者	取締役社長　永井 淳
資 本 金	57億52百万円
従業員数	連結：3,821人 単体：1,673人（2013年3月31日現在）
子会社 関連会社	47社
事　業	鋳造事業、表面処理事業、環境事業、 特機事業、搬送事業

ブランドスローガン

New Harmony ≫ New Solutions™

「New Harmony >> New Solutions™」は、新東工業グループの意志であるブランドコンセプトの
「技術の差別化」・「信頼のサポート」をグローバルに宣言するブランドスローガンです。

新東工業グループはステークホルダーとの絆を深め、より強い信頼関係を築くことを目指しています。
そのために「技術力」と「お客さまをサポートする力」を結び、絶えず進化させ、
常に新しいソリューションとベネフィットを提供し続けます。
そして幅広い技術の融合により、新しいソリューションと価値を創造します。

こうした企業活動により社会および環境との調和に貢献していきます。

CSR報告書2013

- 報告期間　2012年4月1日～2013年3月31日
- 報告対象範囲　新東工業グループの全活動
  ※部分的に新東工業株式会社（本文では「当社」と表記）に限定している場合もあります。
- 発行日　2013年6月26日
  ※前回2012年6月発行、次回2014年6月発行予定
- お問合せ先　コーポレート部

新東工業株式会社
〒460-0003 名古屋市中区錦一丁目11番11号
Tel 052 582 9211　Fax 052 586 2279
www.sinto.co.jp

LEO STEP VOCsゼロ
この報告書は、再生紙を使用するとともに、インキは植物油系溶剤を使用することで、VOC（揮発性有機化合物）成分を1％以下に抑えています。